

入学を迎えて

第45期生 代表

令和4年4月7日 満開の桜に迎えられ、私たちは入学しました。

入学式を終え、看護師になるためこの場に立てたことのうれしさと、必ず看護師になることをあらためて決意しました。

准看護学校で学んだ知識・技術を土台にこの学校で専門性を高めるとともに患者に思いを寄せ、その人を理解できる看護師としての態度を身に付けていきたいです。また、学校長先生のお話にもあったよう、ここでしか学べないハンセン病の歴史や入所者さんの思いや考えを知り、看護師として大切な倫理観を高めていきたいです。

学校生活で先輩たちは私たちが困らないようにと、わかりやすく説明してくれたり、やさしく声をかけてくれたりして頂き、本当に安心しました。そんな先輩方の姿はカッコよく、1年後には自分たちも先輩たちのようになれるよう頑張りたいと思いました。

初めての寮生活では不安もありましたが、45期生は年齢も出身地もバラバラの中みんな明るくすぐに打ち解け、これから笑顔が絶えない楽しい学校生活になるのではないかと思います。つらい時や苦しいことがこれからあるかもしれませんが、仲間と励まし協力しあいながら乗り越えていきます。

長島愛生園のみなさま、よろしくお願いたします。

